

構想の背景を知って安心、納得して推進

GIGAスクールを 乗りこなす ④



文部科学省からの通知を活かして GIGAスクールを乗りこなそう！

藤原清幸

GIGAスクール構想推進委員会
情報発信部会長

【監修】一般社団法人ICT CONNECT21

GIGAスクール構想推進委員会 情報発信部会

運営中のGIGAスクール構想の情報集積サイト「GIGA HUB WEB」

URL : <https://giga.ictconnect21.jp/> (「GIGAスクール情報」で検索)

文科省からの通知、「ご覧」になりました？

文部科学省から、今年3月にGIGAスクール構想の実現に関する重要な通知が発信されましたがご覧になりましたか？ 昨年度中に小・中学校に整備した端末・ネットワークの本格活用や、高校でのICT環境整備に関する三つの通知（GIGAスクール構想推進委員会のなかでは「通知3点セット」と言っています）で、以下に簡単に紹介します。

①GIGAスクール構想の下で整備された1人1台端末の積極的な活用等について
(https://www.mext.go.jp/content/20210312-nxt_jogai01-000011649_002.pdf)

管理・運用の基本、クラウド利用、ICTの活用、研修・周知、組織・支援体制の観点から、学校設置者として取り組むことが望ましい具体的な事項をチェックリスト化した「GIGAスクール構想 本格運用時チェックリスト」が掲載されています。

②GIGAスクール構想の実現に向けた通信ネットワークの円滑な運用確保に係る対応について
(https://www.mext.go.jp/content/202103012-nxt_jogai01-000011648_006.pdf)

1人1台端末・通信ネットワークを円滑に

運用するために、ネットワーク環境の事前評価を行うための対応策、ネットワークに関する課題解決事例が掲載されています。

③GIGAスクール構想における高等学校の学習者用コンピュータ等のICT環境整備の促進について
(https://www.mext.go.jp/content/202103012-nxt_jogai01-000011648_004.pdf)

義務教育段階において1人1台端末環境で学んだ児童・生徒が高校に進学しても切れ目なく同様の環境で学ぶことができるようICT環境整備を促進するため、高校でのICT環境整備の留意事項、ICT環境整備と併せて検討すべき事項が掲載されています。

「通知3点セット」をうまく活用するには

この「通知3点セット」は、GIGAスクール構想で整備された端末・ネットワークを十分に活用したり、高校でのICT環境整備に向けた準備をしたりする際に参考となるので、ご一読いただければと思います。

しかし、読み進めると、考え方や留意すべき点は分かるが、具体的にどのような取り組みをすればいいのか分りにくい部分もあるのではないのでしょうか？ たとえば、前述①のチェックリストの「クラウド利用」に「セ

図 ミニセミナーの概要

ICT CONNECT 21
GIGAスクール課題対応ミニセミナーとは？

昨年度中に小中学校に整備した端末・ネットワークの本格活用や、高校での1人1台端末整備に向け、文部科学省からの通知に基づいた、GIGAスクール構想推進委員会 参加企業によるミニセミナーを通して、課題解決を支援

文部科学省からの通知	ミニセミナーカテゴリ
1人1台端末未活用に向けたチェックリスト <small>(通知は2021年4月1日、事務局にて各都道府県教育委員会へ1人1台端末の積極的な利活用策について通知(第1頁)2頁)</small>	[A] 管理・運用の基本
通信ネットワークの円滑な運用確保 <small>(通知は2021年4月1日、事務局にて各都道府県教育委員会へ通信ネットワークの円滑な運用確保に係る対応について(通知(第1頁)1頁))</small>	[B] ICTの活用
高等学校の学習者用コンピュータ等のICT環境整備 <small>(通知は2021年4月1日、事務局にて各都道府県教育委員会へ高等学校の学習者用コンピュータ等のICT環境整備の促進について(通知(第1頁)2頁))</small>	[C] 研修・周知
	[D] 通信ネットワーク
	[E] 高校のICT環境整備

© 2021 ICT CONNECT 21

写真 EXPOでのミニセミナー開催風景



回教育ITソリューションEXPOにて、「GIGAスクール課題対応ミニセミナー」をオンライン同時開催で開催しました。

本ミニセミナーは、GIGAスクール構想推進委員会に参加する民間企業が、図に示す「通知3点セット」に基づいたカテゴリを選択し、通知のポイントを解説後、関連する

キュリテイポリシーや個人情報取扱いなどが、クラウドサービスの利用に適したものになっているか」という項目がありますが、具体的に何をすればいいのか？をすぐに把握することは困難かと思えます。

これは、文科省に問題があるのではなく、特定のサービスや端末に偏らないように配慮して通知を作成しなければならぬため、ある意味致し方ないことです。

もちろん、端末やネットワークの運用を委託している事業者、チェックリストを渡してチェックしてもらったりやり方もありますが、

事業者からのフィードバックの良し悪しを判断するためにも、実際に端末・ネットワークを利用する読者の皆さんも内容を把握されたほうがよいと思えます。

GIGAスクール課題解決ミニセミナー

そこで、GIGAスクール構想に携わる民間企業が多く参加している(51社、2021年5月時点、われわれGIGAスクール構想推進委員会の出番です。

「通知3点セット」と具体的なアクションのギャップを埋めるべく、先日開催された第12

自社の取り組みを紹介する1コマ30分のミニセミナーです。この形式にすることで具体的なアクションのギャップを埋めることができ、おかげさまで、会期中に34コマ開催し、延べ600名以上の方にご参加いただきました(写真)。

なお、ミニセミナーの録画データ・資料の一部は、GIGAスクール構想推進委員会で運営しているGIGAスクール構想の情報サイト「GIGA HUB WEB」で公開していますので(<https://giga.ictconnect21.jp/202104273477/>)ぜひご覧ください。

「通知3点セット」をGIGA HUB WEBを活かしてGIGAスクールを乗りこなす

今回は、GIGAスクールを乗りこなすために重要になる文科省からの「通知3点セット」と、通知内容をより具体的なアクションに落とし込むための、GIGAスクール構想推進委員会の取り組みをご紹介します。

GIGAスクール構想推進委員会は、今後も文部科学省からの通知を踏まえた、各種セミナーやイベントを開催し、その内容を「GIGA HUB WEB」(<https://giga.ictconnect21.jp/>)に掲載していく予定です。今後のアウトプットにもご期待ください。